

2 水田野菜として春～初夏に栽培するキャベツとレタスの、滋賀県における作型と栽培方法

【要約】 本県水田での春夏作キャベツの品種は「初恋」が有望で、3月上旬と4月中旬、下旬の移植を組み合わせると、6月～7月上旬に収穫できる。3月中旬～4月中旬移植のレタスの品種は「しずか」が有望で、5月中旬から6月上旬に収穫が可能である。

農業技術振興センター・栽培研究部・野菜係	【実施期間】	平成28年度～平成30年度	
【部会】 農産	【分野】 戦略的な生産振興	【予算区分】 県単	【成果分類】 指導

【背景・ねらい】

本県水田における野菜栽培において、排水性等の土壌条件が野菜作に適したほ場を選び、そのほ場の土地利用効率を高めていくには、野菜を周年栽培できる作付体系の構築が必要であるが、特に春夏期の野菜栽培の取組が本県ではまだ少ない現状がある。そこで、秋冬キャベツや大豆の跡、秋冬キャベツやタマネギ、麦作の前に導入できる品目として、キャベツ、レタスに着目し、本県水田における栽培期間や適する品種等を明らかにする。

【成果の内容・特徴】

- ① 3～4月に移植するキャベツとして、品種「初恋」は、早期(6月上旬)から収穫でき、比較的裂球が遅く(図1、図2)、可販収量を高く維持できる期間が長く在ほ性が良い(図2)ため、有望である。
- ② 春植キャベツでは、前年11月上旬頃に播種し、底面給水育苗で長期育苗した越冬苗を利用することで、電熱線等の加温設備無しに苗を確保できる(詳細は表2「キャベツ(越冬苗)」の項を参照)。なお、移植日が同じ場合、3月に播種した苗よりも、越冬苗の方が収穫時期は早くなる(図3)。
- ③ 品種「初恋」を用いて、越冬苗の3月上旬植と4月中旬植、3月まき苗の4月下旬植を組み合わせた場合、6月～7月上旬までの継続収穫ができる(図3)。
- ④ レタスでは、大玉でありつつ締まりすぎないことが、需要が高い業務用用途に適する品質とされる。3月中旬～4月中旬移植の場合、品種「しずか」は他品種よりもこれらの品質を備えた株となる割合が高く、業務用用途に適した品種として有望である(表1)。また、この時期に「しずか」を移植した場合、収穫時期は5月中旬～6月上旬頃となる。

【成果の活用面・留意点】

- ① キャベツ、レタスいずれも底面給水による育苗が可能である。各品目の育苗条件や播種時期、育苗期間については、表2を参照のこと。
- ② 春植キャベツは、冬どりキャベツと比較すると生育が極めて早く、収穫適期が短いため、一定以上の面積を作付けする場合には、収穫時期をずらして組み合わせる必要がある。
- ③ 2～4年間畑作固定した水田で実施した試験結果であり、水稻跡ほ場や排水不良ほ場でのこれらの品目の栽培は適さない場合がある。

[具体的データ]

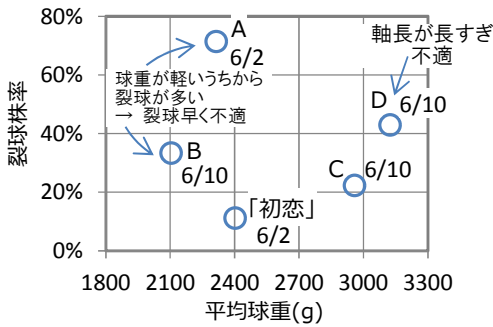


図1 キャベツ5品種の球重と裂球率等 (移植 2016/3/6、越冬苗利用)

※プロット横のアルファベットは品種、日付は収穫適期 (球重 1700g 以上の株率 50%以上)を表す。

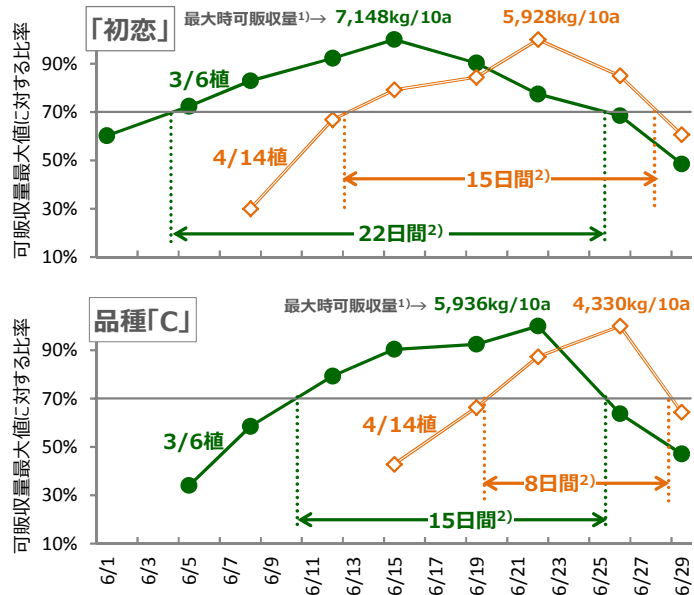


図2 キャベツ2品種の時期ごとの可販収量の変化から見た在り性の違い (2017年 越冬苗を利用)

1) 可販収量 = 1玉平均球重 × 栽植株数 × 可販率

・可販率: 裂球・腐敗等外観に異常がある株を除く株数の割合 2) 可販収量最大値の70%以上を可販率および可販収量の低下は、大半が裂球に起因する。維持できる期間

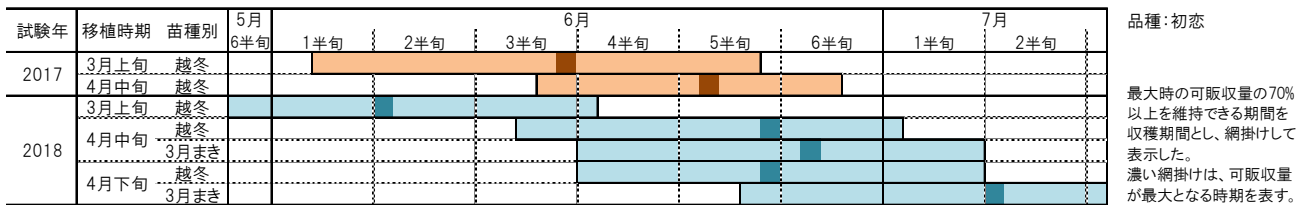


図3 キャベツ「初恋」の移植時期および苗の違いと収穫時期の関係

表1 レタスの可販株率の推移から見た収穫時期と、間引収穫した際の合計可販株率

収穫日	3/15移植					4/16移植						間引収穫 ¹⁾ した際の合計可販株率	
	5/9	5/11	5/14	5/16	5/18	5/25	5/28	5/30	6/1	6/4	6/6	3/15移植	4/16移植
「しずか」	6%	28%	47%	78%	56%	0%	83%	89%	78%	56%		91%	98%
J	12%	0%	31%	6%	13%		11%	17%	56%	56%	13%	45%	74%
K	0%	17%	39%	17%	18%		0%	22%	39%	53%	31%	56%	59%
L	11%	28%	41%	12%	8%		6%	72%	72%	44%	10%	59%	90%

※可販株: 業務用途に適した品質をもつ株。球重600g以上かつ球緊度0.5未満かつ外観品質に異常がない株とした。

※網掛け部位は可販株率30%以上を示す。 1) 球重600gに達した株を順次収穫していく体系を想定したシミュレーション結果。

表2 各品目の底面給水による育苗方法(試験時に採用した育苗方法)

※育苗場所: パイプハウス(無加温・内張り被覆なし)

	播種時期	移植時期	育苗日数	育苗トレイ	育苗培土中窒素含量	特記事項
キャベツ(3月播種苗)	3月上旬	4月中旬	42日	128穴	150mgN/L	通常は、育苗中の追肥不要。
	3月下旬	4月下旬	37日			
レタス	1月中旬	3月中旬	56日	200穴	150mgN/L	葉色が落ちてきたら液肥をかん注する。
	3月中旬	4月中旬	35日			

[その他]

・研究課題名

大課題名: 戦略的な農畜水産物の生産振興に関する研究

中課題名: 戦略作物の本作化による水田のフル活用

小課題名: 水田野菜における畑地化促進と機械化体系技術の確立

・研究担当者名: 北澤健 (H28~H30)、軸屋恵 (H29~H30)、芦田安代 (H28~H30)、那須大城 (H30)

・その他特記事項: 本成果の一部は滋賀県園芸振興大会 (H29、H30)、園芸学会春季大会 (H30) で発表。